

地域貢献活動 3

近代日本経済の父 渋沢栄一	4
クリスマス・コンサート	6
第70回熊谷花火大会	6
熊谷うちわ祭り	7
寄居町創業セミナー	7
寄居町ふるさとの祭典市	7
地域の環境保全活動	8
熊谷めめま駅伝大会	8
第9回全国ご当地うどんサミット2019 in 熊谷	8
妻沼聖天山節分会	9
行田浮城祭り	9
献血運動	9
くましんロビー展	10



うちわ祭りに参加した本店営業部職員



本店営業部職員が曳いた山車

近代日本経済の父 渋沢栄一



2024年に20年ぶりに刷新されることになった一万円札の肖像画に、「近代日本経済の父」と呼ばれた渋沢栄一が決まりました。また2021年の大河ドラマでは、その新一万円札の顔となる渋沢栄一を描く「青天を衝け」の制作が発表されました。

この「近代日本経済の父」渋沢栄一は、天保11年(1840年)武蔵国榛沢郡血洗島(現在の深谷市血洗島)の農家に生まれました。幼い頃から家業の藍玉の製造・販売や養蚕を手伝い、7歳になるといとこの尾高惇忠のもとへ論語をはじめとする学問を習いに通いました。

20代で倒幕思想を抱き、惇忠や惇忠の弟長七郎、いとこの渋沢喜作らとともに、高崎城乗っ取りなどを計画しましたが、時の情勢に詳しい長七郎の説得により中止、その後、喜作とともに京都へ向かい、一橋(徳川)慶喜に仕えることになりました。27歳の時、慶喜の弟徳川昭武の随行でパリ万国博覧会などを視察し、欧州諸国の実情に触れることができました。大政奉還により帰国後、明治政府の大蔵省に仕官。明治6年(1873年)に大蔵省を辞めた後、実業界で企業の創設・育成に注力、「道徳経済合一説」を唱え、第一国立銀行をはじめとする500あまりの企業の設立に関わり、また約600の教育・社会福祉事業の支援と民間外交にも熱心に取り組む、数々の功績を残しました。これは、「企業の目的が利潤の追求にあるとしても、その根底には道徳が必要であり、国ないしは人類の繁栄に対して責任を持たなければならない」という考えであり、現在の「企業の社会的責任」(CSR)にも広く通ずる考え方です。

● 深谷市にあるゆかりの施設

◆ 渋沢栄一記念館

平成7年(1995年)11月11日(栄一の祥月命日)に開館した記念館。館内の渋沢栄一資料室には、栄一の遺墨や写真展示などのほか、本人の肉声が聞ける展示などが見学できます。

このアンドロイドは、在りし日の渋沢栄一の風貌を忠実に再現しており、アンドロイドが語る言葉を通して、渋沢栄一の考え方を今に伝えます。令和2年7月3日より渋沢栄一記念館で公開。(予約制)



渋沢栄一記念館



旧渋沢邸「中の家」

◆ 旧渋沢邸「中の家」

渋沢家の住宅として使われた屋敷。明治28年(1895年)に栄一の妹夫婦によって建てられた主屋では、栄一が帰郷の際に使った部屋などが見学できる。屋根に「煙出し」と呼ばれる天窗のある養蚕農家の形を残しています。

◆ 誠之堂・清風亭

誠之堂と清風亭は、ともに東京都世田谷区にあったもので、平成11年に深谷市に移築された建築物。誠之堂は大正5年(1916年)に渋沢栄一の喜寿を記念して第一銀行行員たちの出資により建てられた。西洋風の造りの中に東洋風の意匠を



誠之堂



清風亭

取入れた誠之堂は国の重要文化財です。清風亭は、栄一に次いで頭取になった佐々木勇之助の古希を祝い、同様に贈られた建物です。

◆ 尾高惇忠生家

富岡製糸場初代場長であり、渋沢栄一のいとこで学問の師でもあった尾高惇忠の生家。江戸時代後期の建築で、当時は「油屋」の屋号で呼ばれ、この地方の商家建物の趣を残しています。



尾高惇忠生家

◆ 日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設

都市整備の為に大量に必要とされた煉瓦製造を目的として、明治20年(1887年)に渋沢栄一らによって設立された日本煉瓦製造会社の施設。旧事務所は明治21年(1888年)ドイツ人煉瓦製造技師の居宅兼事務所として建設され、現在は当時の西洋建築の様式を残し、史料館として保存されています。隣接して明治40年(1907年)に建設されたホフマン輪窯は昭和43年(1968年)の操業停止まで、多くの煉瓦を焼いてきました。この工場で作られた煉瓦は東京駅をはじめとする東京の主要な建築に用いられており、我国近代化の礎をなした施設とされています。



旧事務所



ホフマン輪窯6号窯

◆ 深谷駅

現在の深谷駅は、平成8年(1996年)に竣工されたもので、東京駅が深谷産のレンガを使用していることから、東京駅をイメージして造られました。この駅は、渋沢栄一翁の顕彰とレンガを活かしたまちづくりを進める深谷市にとって、シンボリックな存在となっており、「関東の駅百選」にも選ばれています。



深谷駅

写真：深谷市提供

クリスマス・コンサート



川口早苗さんとピアノ演奏宮本慧理子さん



花束を頂く川口早苗さん

熊谷市出身の女医、川口早苗さんが熱唱

令和元年12月12日(木)当組合本店ビル6Fにおいて、本店営業部、籠原支店、石原支店3店舗合同の「川口早苗クリスマス・コンサート」が開催されました。

このコンサートは、くましん創立60周年記念事業の一環として平成23年にスタートし、今回で9回目の開催となります。

当日は、約130名のお客様にご参加いただき、川口さんの優しく澄んだ歌声に聞き入りました。

川口さんは、クリスマスソングやオペラ、歌謡曲などアンコールを含め15曲を熱唱。メゾソプラノの歌声が会場に響きわたり、お客様にはクリスマス気分を満喫していただきました。

令和2年度のクリスマス・コンサートは10回目の節目となり、川口早苗さんのくましんでのラスト・コンサートとなります。是非年末のクリスマス・コンサートのご来場を心からお待ちしています。

第70回熊谷花火大会

熊谷の夏の風物詩、熊谷花火大会が荒川河畔にて開催

令和元年8月10日(土)、第70回熊谷花火大会が盛大に開催されました。

この花火大会は、1934年(昭和9年)、「熊谷煙火大会」が開催されたことに始まり、その後、戦時下の中断を経て1948年(昭和23年)、太平洋戦争の空襲被害からの復興を願い「大熊谷復興花火大会」が開催された。これを第1回とし今回で70回を迎え、埼玉県で最も歴史ある「熊谷の花火大会」として知られています。

最大打上号数10号玉、打上発数約1万発と、関東でも最大級の大会で毎年、関東一円から約45万人の観光客が訪れます。

地元企業などの提供による尺玉やスターマインの花火のほか、市民の方など個人で大切な人へ思いを伝えるメッセージとともに花火を打ち上げる「メッセージ花火」もあります。この他にも花火業者が技を競う「スターマインコンクール」も見どころです。

くましんは、平成20年開催の第59回大会より協賛しており、お客様からは「くましんのスターマインは今年もよかったね」との声も頂いております。

くましんでは、今後とも「あつい熊谷」の夜空を彩る花火大会に、多くの方々喜び、感動していただけるよう参加してまいります。



くましん提供のスターマイン

熊谷うちわ祭り

『熊谷に夏を告げる』と言われる関東一の祇園“熊谷うちわ祭り”

延べおよそ75万人の集客を誇るのが、毎年7月20日から22日までの3日間、行われる八坂神社例大祭のうちわ祭。当初は祭中に各店が赤飯を炊いて疫病除けを祈願し、その赤飯を振舞ったのが「熊谷の赤飯ふるまい」です。後に赤飯の代わりに「うちわ」を出して評判となったため「熊谷うちわ祭り」と呼ばれるようになりました。

山車6台・屋台6台が賑やかな熊谷囃子を鳴らしながら熊谷市街地を練り歩き、あちこちの街角で引き合わせ叩き合いが繰り広げられながら、山車と屋台がお祭広場に集結します。ライトアップされた山車・屋台クライマックスは最終日の22日、山車・屋台12基がお祭り広場に集結して行う迫力満点の叩き合い、祭りは最高潮を迎えます。

くましんでは、本店営業部・石原支店の職員がそれぞれの地区の皆さんと祭りの期間中一緒に山車・屋台を曳き、また女子職員も浴衣を着て地域の方々と一緒になって“熊谷うちわ祭り”を盛り上げています。



うちわ祭りに参加した本店営業部職員



山車を曳く本店営業部職員



うちわ祭りに参加した石原支店職員

寄居町創業セミナー

令和元年11月14日（木）

くましんは、寄居町・寄居町商工会と地域産業の活性化に係る包括連携協定締結に基づき、令和元年度も「創業セミナー」を開催致しました。

令和元年11月14日（木）寄居町中央公民館2階会議室において、埼玉県よろず支援拠点の協力のもと、第1部アイデアをカタチに「事業コンセプトシートを作ってみよう!」第2部やさしくわかる!「創業・会社設立する前に知っておきたい基礎知識」と題したセミナーが開催されました。

創業に興味がある方や、創業を計画している方など多数の方にご参加頂き、講師の埼玉県よろず支援拠点コーディネーターの加藤氏、須永氏から解りやすく丁寧な講義をして頂きました。



創業セミナーの様子

寄居町ふるさとの祭典市

令和元年11月10日（日）

毎年11月、中心市街地の活性化及び地域に暮らす人々の交流の場をつくることを目的に、寄居町市街地通りで開催されております。

秋の味覚の代名詞である「サンマ焼き」も開催。開催年に合わせ2,019匹のサンマが宮城県・女川町から届き、お客様の胃袋を満足させておりました。この「サンマ焼き」に、くましん職員も法被を着て参加いたしました。サンマの焼ける煙対策に、水中メガネはとても役に立ちました。



サンマを焼く寄居支店職員



ふるさとの祭典市に参加した寄居支店職員

地域の環境保全活動

吹上支店 川本支店 花園支店

くましんは、地域の環境保全活動に参加しています

吹上支店では、「吹上環境フォーラム」の皆様と共に、昨年からの暑さ対策として店舗駐車場にて「水うち」を実施致しました。「水うち」は古くから続く暑さ対策として、路面に水を撒くことで周囲の温度を下げる役割をしてくれるそうです。使用した水は環境に配慮し水道水ではなく、地元を流れる元荒川の水源を利用しました。

川本支店、花園支店では深谷市が毎年実施している「グリーン深谷 春、秋のゴミゼロ運動」に支店職員が参加し、清掃活動を通して地域の皆さんとの交流を深めています。

今回も、令和元年5月26日「春のゴミゼロ運動」 令和元年11月24日「秋のゴミゼロ運動」の年2回の清掃活動に参加致しました。



「水うち」をする吹上支店職員



清掃活動に参加した川本支店職員



清掃活動に参加した花園支店職員

熊谷めめま駅伝大会

令和2年1月25日（土）

第33回熊谷めめま駅伝大会が令和2年1月25日（土）熊谷市の妻沼中央公民館を発着点として、利根川堤防沿いの5区間13.86キロのコースで開催されました。行田支店では「一致団結」をスローガンに、休日や就業後に練習を重ね出場いたしました。一般混成の部で65チーム中59位でしたが、地元の皆さんの温かいご声援のおかげもあり、無事完走することが出来ました。今後も地元で根差した金融機関として、地域行事に積極的に参加して参ります。



駅伝に参加した行田支店職員

第9回全国ご当地うどんサミット2019 in 熊谷

令和元年11月16日、17日の2日間、第9回全国ご当地うどんサミット2019が熊谷スポーツ文化公園にぎわい広場で開催されました。熊谷開催は今回で最後となることもあり、当日は全国各地からはもとより海外からも数多くの来場者が訪れ、2日間で熊谷市産業祭と合わせて14万人のご来場がありました。

また北海道から九州まで30の参加店が自慢のうどんを競い合い、来場者の投票により今回のグランプリは“上州牛の炙り釜玉うどん”に決定しました。地元熊谷の“熊谷うどん”は健闘しましたが惜しくも3位。当組合の職員も当日のチケット販売を担当、2日間頑張って売り上げに貢献しました。



第9回うどんサミットの様子



チケットを販売する職員

妻沼聖天山節分会

国宝聖天様は、妻沼地方の総鎮守の宮として名高く、毎年2月3日の節分の日には、盛大な豆まきの儀式が行われます。1日3回行われる豆まきでは、地元商店協賛による「福まき」も併せて行われ、まかれる木札に書かれた等級に応じて福品のプレゼントもあります。

特設舞台からは、大勢の福男、福女が豆まき、福まきを行い、境内には「福は内、鬼は外」の声があちこちから聞こえ、その年の福にあやかろうと、大勢の方々がつめかけ、終日賑わいます。



節分会に参加した理事長と妻沼支店長



豆をまく吉田理事長

行田浮城祭り

令和元年7月27日（土）、28日（日）

行田の夏の風物詩である浮城祭りが今年も盛大に開催されました。

7月の最終土・日曜日に行われるこのお祭りは「そお〜れ」の掛け声とともに披露される「だんべ踊りパレード」が名物。また6台の山車による太鼓の叩き合いも圧巻。前夜祭ではステージが作られ、各団体が歌や踊りなどを披露、地元の皆様に親しまれています。毎年、行田支店では地域貢献活動の一環として、地区の御神輿を担がせて頂き、地域の方々と親交を深めています。



お祭りに参加した行田支店職員

献血運動

令和元年9月11日(水)日本赤十字社の協力を得て、本店ビルで「愛の献血運動」が行われました。

くましの「愛の献血運動」は、毎年「しんくみの日週間」の活動として、平成15年より実施しており、今回で17年連続となります。

埼玉県赤十字血液センターのスタッフの方々や役職員の協力もあり、受付や事前診察、バスへの誘導等、スムーズに進行することができました。

今回はくましの職員28名、お客様1名が受付を行い献血に協力頂きました。今後も当組合は「愛の献血運動」に積極的に参加してまいります。



献血に参加した職員



献血に協力する職員

くましんロビー展

地域貢献活動の一環として、各店のロビーを地域の皆様に提供し作品の展示の場としてご利用いただいています。展示内容は、地域で活躍中の作家様から幼稚園児たちの作品まで幅広く展示しています。

くましん本店と支店における癒しの空間として好評をいただいておりますので、是非お近くの支店にお立ち寄りください。

本店営業部

ヤナセセイジロー写真展

展示期間：令和元年10月2日～10月31日



「ヤナセセイジロー3つの仕事」と題した作品展。フォトアート、ポートレート、肖像写真の作品を種類別に展示して頂きました。沢山のお客様が来店され、それぞれの作品を1つ1つ熱心にご覧になられていました。

■主なロビー展開催実績

祭り山車(模型)展示 原口完治氏制作	令和元年 7月 8日～ 8月19日
第6回遊彩人・水彩画展	令和元年11月 1日～11月29日

妻沼支店

めめま写友会作品展

展示期間：令和元年12月2日～令和2年1月31日



熊谷市を中心に活動する「めめま写友会」の皆さんの写真展です。毎年作品の展示を頂き、お客様も大変楽しみにしています。当店では地元で活躍する皆さんの作品をこれからも展示させて頂き、沢山の方々と交流を図って参ります。

■主なロビー展開催実績

めめま写友会 写真展	平成31年4月1日～令和元年5月31日
かざはなの世界 写真展	令和元年 6月 3日～ 7月31日
昔の妻沼 写真展	令和元年 8月 1日～ 9月30日
小林 祐氏 絵画展	令和元年10月 1日～10月31日
白根 加久枝氏 絵画展	令和元年11月 1日～11月29日

寄居支店

切り絵展 切り絵の会寄居

展示期間：令和元年12月2日～12月30日



榎本さんを中心に活動している切り絵の会。切り絵ならではのコントラストや紙の質感を活かした各品など、繊細な技術が光る作品に来店されたお客様は魅了されていました。

■主なロビー展開催実績

東秩父細川紙作品展	平成31年 4月
絵画展 寄居青渉会	令和元年 5月～ 6月
水彩画展 寄居水彩画会	令和元年 7月～ 8月
水墨画展 寄居水墨画クラブ	令和元年 9月
切り絵展 切り絵の会寄居	令和元年10月
絵てがみ展 かわせみ会	令和元年11月
切り絵展 切り絵の会寄居	令和元年12月
水彩画展 日本水彩画会 埼玉県支部	令和 2年 1月～ 2月
トールペインティング 會澤美香氏	令和 2年 3月

吹上支店

吹上書道連盟作品展

展示期間：令和2年1月6日～1月31日

地元吹上で活動されている「吹上書道連盟」の皆様の作品を1月に展示して頂きました。年の始まりにふさわしい書が並び、お客様から「新年の気が引き締まる感じがするわ」とのお声も頂き大変好評でした。吹上支店では多くのお客様に素晴らしい作品を鑑賞して頂きたく、地域の皆様の作品を展示しております。



■主なロビー展開催実績

上岡良 遺作3 訪欧作品展から	平成31年 4月 2日～ 4月26日
和紙絵愛好会「山茶花」 作品展	令和元年 5月 7日～ 5月31日
はがき絵展	令和元年 6月 3日～ 6月28日
小池透 ～個展～	令和元年 7月 1日～ 7月31日
ふれあい水墨画会展	令和元年 8月 1日～ 8月30日
油彩クラブ「火曜会」 作品展	令和元年 9月 2日～ 9月30日
2019 Autumn 宙展	令和元年10月 1日～10月31日
吹上写真クラブ展	令和元年11月 1日～11月29日
コーラン マークボイド 健太 個展	令和元年12月 2日～12月30日
水彩画展	令和 2年 2月 3日～ 2月28日
第三回 懐かしい吹上町の スナップ写真展～秋池隆司～	令和 2年 3月 2日～ 3月31日

籠原支店

中島有香 作品展 「感謝のかんづめ」

展示期間：令和2年3月3日～現在、開催中



令和2年3月より、深谷市在住の中島有香さんによる作品展『感謝のかんづめ』を開催しています。

中島様の力強い字と、元気をもらえるような詩に、来店したお客様も、大変興味深く鑑賞されておりました。また年金旅行の写真展も同時開催しております。

■主なロビー展開催実績

石井長慶 作品展「長慶旧作品」	令和元年6月7日～令和2年3月2日
令和元年度、年金旅行写真展	令和元年12月17日～現在、開催中

川本支店

清流会 新春書道作品展

展示期間：令和2年1月6日～2月28日



川本支店では新春の風物詩である清流会の書道作品展を令和2年1月6日から開催。ご来店のお客様は、書道の芸術性に興味深く鑑賞されておりました。また、令和2年1月23日の埼玉新聞にも記事が掲載されました。

■主なロビー展開催実績

絵手紙クラブたんぽぽ	平成31年 3月 4日～ 4月26日
笠原勝己陶芸展	令和元年 5月 7日～ 6月28日
川本若竹幼稚園	令和元年 7月 1日～ 8月30日
川本福寿会写真クラブ	令和元年 9月 2日～10月31日
深谷きり絵クラブ	令和元年11月 1日～12月20日
清流会	令和 2年 1月 6日～ 2月29日
絵手紙クラブたんぽぽ	令和 2年 3月 2日～ 4月30日

花園支店

中田 桂助 写真展「日本の祭り～秩父夜祭～」

展示期間：令和2年2月1日～3月31日



2月は「SL写真展」、3月は「日本の祭り～秩父夜祭」にて展示を頂きました。写真の他に絵画も行っており、以前には白川郷の絵画、写真もご提供いただきました。今後も様々な作品の展示を頂ける予定です。作品は素晴らしく、来店したお客様にも大変好評です。

■主なロビー展開催実績

とみ川工房作品展	平成31年 4月～令和元年 6月
花園篆刻愛好会展	令和元年 7月～ 8月
中田桂助「思い出の白川郷」	令和元年 9月～10月
年金旅行写真展	令和元年11月～令和 2年 1月
中田桂助「SL写真展」	令和 2年 2月

石原支店

新春 縁起絵馬展

展示期間：令和2年1月6日～1月31日

新春恒例の「新春 縁起絵馬展」を開催いたしました。

出展者の新島様より全国各地の本年の干支である子の絵馬をはじめ、様々な祈願が描かれた絵馬を178点展示して頂きました。

ご来店のお客様からは、毎年恒例の本展を心待ちにしている方も多く、今回も珍しい縁起絵馬に今年の運勢を祈念するかのよに、一つ一つ立ち止まりながらじっくりとご覧になられていました。



■主なロビー展開催実績

かえる会	平成31年 4月～令和元年 5月
江南切り絵クラブ	令和元年 6月～ 7月
うちわ祭り写真展	令和元年 8月
折紙作品展	令和元年 9月
澄心書道展	令和元年10月
小物展	令和元年11月
年金旅行写真展	令和元年12月
秋津書道展	令和 2年 2月
つるし飾り	令和 2年 3月

行田支店

グループ絆 絵画展

展示期間：令和2年3月5日～3月31日



行田支店ではグループ絆様主催の絵画展を開催致しました。繊細かつ色彩豊かに彩られた作品の数々はご来店のお客様にも大変ご好評頂きました。

当店では今後ともロビー展の開催を通じて地域交流に努めて参ります。開催の折にはぜひともロビー展会場に足をお運びください。

■主なロビー展開催実績

小林節男 写真展	平成31年4月1日～令和元年5月30日
栗原喜文 作品展	令和元年 6月 3日～ 9月30日
月洋会 絵画展	令和元年10月 1日～12月28日
鈴木納 絵画展	令和 2年 1月 8日～ 1月31日
行田市茶道会	令和 2年 2月 3日～ 2月28日